



## 「奥の細道サミット」の 開催の成果は

遠藤 宏司 議員

交流人口拡大に期待している

町長

**奥の細道サミット**  
サミット開催による町へのメリットは何か。芭蕉が訪町した329年前の町の歴史や文化を見直し、知名度アップに活用し、交流人口拡大に活かすことができると思うが。



観光ボランティアガイドによる名勝案内

**町長** サミット開催の成果は、一朝一夕で現れるものではないが、この度の開催を機に、松尾芭蕉に関する顕彰事業を展開することで、観光客をはじめ交流人口の拡大が図られるものと期待している。



**国保税額**  
町民一人当たりの確定した国保税額は、県内の市町村の中で何番目か。  
**町長** 県の速報値では、一人当たりの国保税額は13万1663円で、上から2番目に高額だ。

**保護者負担の軽減**  
学校給食費の保護者負担は県内で一番高いままか。  
**町長** 平成29年5月の時点で、小学校は1番目、中学校は3番目だ。  
尾花沢市では高校生まで

の医療費や学校給食費の助成など、子育て支援が大きく前進した。わが町も、町民負担軽減対策を思い切って前進させるべき時期と思うが。  
**町長** 隣接の自治体が行っている軽減対策は、それぞれの自治体の事情や背景があるために、その瞬間だけで比較すべきではないと思っている。当町の学校給食事業は、センター方式の完全給食を30年も前から実施してきた。給食費の保護者負担は従来どおりと考えている。

# 町の考えを問う



## 5議員が一般質問

**小玉 勇 議員**

- ◆自然災害に万全の準備をすべき
- ◆町指定文化財の所在は確かめてあるか

15ページ

**一般質問とは…**  
議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質すことをいいます。議員1人あたりの持ち時間は1時間です。今定例会では5議員が一般質問を行いました。

**岡崎 英和 議員**

- ◆地域振興公社の中長期的な構想は
- ◆各種体育施設、今後のビジョンは

16ページ

**遠藤 宏司 議員**

- ◆「奥の細道サミットin大石田」開催の成果は何か
- ◆急激な人口減少の時代、施策について町長の考えは

13ページ

**村形 昌一 議員**

- ◆新消防分署と駅東の一体整備を
- ◆学校の猛暑対策はどうなっているのか
- ◆あつまりランドの経営図をどう描いたのか

17ページ

**大山 二郎 議員**

- ◆障がい者雇用について
- ◆幼児教育無償化の対応は

14ページ